

花と緑のネットワーク **通 信**



2013年2月3日開催

No.19 (2012年12月15日発行)

さっぽろ花と緑のネットワーク交流会「まちに花と緑を」

タウンガーデナー有志のみなさんと一緒に、8月下旬から「準備会」を重ねて内容を検討してきた「さっぽろ花と緑のネットワーク交流会」を、来年2月3日(日)によいよ開催します。プログラムなどをお知らせします。

「タウンガーデナーに集まってもらいたい」「タウンガーデナーの目的ってなんだろう？」などなど、さまざまな意見が飛び交う「準備会」の際、「個人での活動の次のステップは、仲間を見つけてグループで活動することじゃないかしら？」という意見がありました。もちろん、個人が行うガーデニングにもやりがいがあり、まちの景観づくりにも貢献しています。でも、仲間と一緒に活動することで、花と緑のまちづくり活動の喜びも成果もさらに広がる可能性があります。

そこで、今回の「さっぽろ花と緑のネットワーク交流会」では、グループ活動の楽しさや魅力、可能性について、団体活動に携わっている方や、現在グループづくりに取り組まれている方にお聞きし、みんなで話し合ってみることにしました。

すでにグループ活動している人は今後の参考に、グループへの参加を希望する人は自分に合うところが見つけれられるかもしれません。グループづくりのアイデアがある人は、実行へと踏み出すきっかけになるでしょう。ぜひご参加ください!

「ガーデニングの工夫展」出展者募集中!

市販のガーデニンググッズを使いやすいように工夫したり、新しい道具を考え出したり、プランターなどを手づくりされている方、みなさんの工夫を「交流会」で、展示しませんか? 「工夫」が会話のきっかけになり、会話が新しいアイデアを生み出すかもしれません。出展をご希望される方は事務局にご連絡ください!

開催概要

日時 2013年2月3日(日) 12:00 開場
会場 札幌エルプラザ(北区北8条西3丁目)
入場料 無料

全体会 仲間をみつけて、まちに花と緑を広げよう!

時間 13:30~14:30 / **定員** 300名
会場 3階 ホール
発表者

- AMA サポートーズ倶楽部 / 走川 貴美さん
- 環境サポートーズ「三次郎の会」 / 竹澤 美千子さん
- 南区タウンガーデナー / 三上 米次郎さん

コーディネーター

- (有) 緑花計画 / 笠 康三郎さん

分科会

時間 15:00~16:00
定員 各30名程度

テーマ1「団体の活動を長く継続する秘訣って?」

話題提供: AMA サポートーズ倶楽部

テーマ2「地域、人、植物と触れ合う活動の喜び」

話題提供: 環境サポートーズ「三次郎の会」

テーマ3「新しくグループをつくるには?」

話題提供: 南区タウンガーデナー / 三上 米次郎さん

展示コーナーやカフェコーナーもあります!

| | | | | | | | | |
|---|-------------------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| さっぽろ 花と緑のネットワーク 登録状況 (2012年12月15日現在) | 1. 花と緑のボランティア団体 (全27団体) | | | | | | | |
| | 2. さっぽろタウンガーデナー (243名) | | | | | | | |
| | 中央区 | 49名 | 白石区 | 11名 | 清田区 | 7名 | 手稲区 | 26名 |
| | 北区 | 40名 | 厚別区 | 22名 | 南区 | 24名 | その他 | 7名 |
| | 東区 | 30名 | 豊平区 | 15名 | 西区 | 12名 | | |

特集 冬はおうちで本・映画

寒い季節は、暖かい室内でゆっくり読書や映画鑑賞を楽しめる季節でもあります。植物やガーデニングに関係する書籍や映画もたくさん出ていますので、その一部をご紹介します。みなさまのご参考になれば幸いです。

エッセイ

気軽に読むことができる、植物についてや植物を育てることに関するエッセイをご紹介します。

藤田雅矢著「ひみつの植物」、「まいにち植物 - ひみつの植物愛好家の一年」は、珍しい植物がたくさん紹介されています。「捨てるな、うまいタネNEO」は、読後すぐにタネまきをしたくなる本。

いとうせいこう著「ボタニカル・ライフ - 植物生活」と続編の「自己流園芸ベランダ派」は、鉢植えを育てていると思いがたることがあって思わず笑ってしまうようなエッセイがたくさん載っています。

(事務局：西)



藤田雅矢著

■「ひみつの植物」

WAVE出版 / 2005年発行 / 1400円 + 税

■「まいにち植物 - ひみつ植物愛好家の一年」

WAVE出版 / 2007年発行 / 1400円 + 税

■「捨てるな、うまいタネNEO」

WAVE文庫 / 2010年発行 / 700円 + 税

いとうせいこう著

■「ボタニカル・ライフ - 植物生活」

新潮文庫 / 2004年発行 / 590円 + 税

■「自己流園芸ベランダ派」

毎日新聞社 / 2006年発行 / 1400円 + 税

実用書

園芸関係の実用書はたくさん出版されていますが、そのほとんどは関東地方の気候を基準にしています。北海道のガーデナー向けの実用書としては「北で育てる魅力の花」が内容も詳しくおすすめです。また、冬期間が長い北海道は、室内で鉢植えのお花を育てる期間も長くなります。「北の鉢植えいきいき相談室」は、いろいろな鉢植え植物の育て方や季節ごとの管理のしかたが豊富な写真とイラストでわかりやすく書かれています。さまざまな種類の宿根草が掲載されている「ナチュラルガーデンをつくる 宿根草」は、眺めているだけで来年のお庭のイメージがふくらみそう。たまには、切り花でフラワーアレンジを楽しみたい、お花で癒されたいというときには「花で心を癒すフラワーセラピー」



がフラワーアレンジの参考になります。そして待ちに待ったお花のシーズンが到来したら、「北海道花の名所100選」を片手に道内各地のお花に会いにいきましょう！

(事務局：西)



■「北で育てる魅力の花」

花新聞ほっかいどう編集室編 / 北海道新聞社
2004年発行 / 1715円 + 税

■「北の鉢植えいきいき相談室」

白方敦子著 / 北海道新聞社
1998年発行 / 1600円 + 税

■「ナチュラルガーデンをつくる 宿根草」

向坂好生編集 / NHK出版
2008年発行 / 1500円 + 税

■「花で心を癒す フラワーセラピー」

フラワーセラピー普及協会 天野剛子監修
誠文堂新光社 / 2005年発行 / 1500円 + 税

■「北海道花の名所100選」

紺谷充彦著 / 北海道新聞社
2010年発行 / 1600円 + 税

文学

ノーベル文学賞受賞作家ヘルマン・ヘッセの「庭仕事の愉しみ」は、ガーデナーにとって、なじみの深い作品かもしれません。ヘッセの死後、約30年を経て編まれたこの本には、60年以上にも渡って書かれた詩やエッセイ、書簡、小説、水彩画などが収められています。春を迎えようとする庭にたたずんで、タネまきの準備や道具の手入れなど冬の間なおざりにしていたことを思い出し、好きな色や香りで庭を満たすという創造の喜びに胸を躍らせ、夏から秋に向けての植物のめまぐるしい成長とはかない繁栄に思いをはせる—そんなヘッセに共感を覚える人も多いでしょう。日々の慌ただしさで庭の手入れが負担に感じられる時にも、ガーデニングの楽しさや感動を思い出させてくれる作品です。

メイ・イーサン著「夢見つつ深く植えよ」は、40代半ばとなった著者が、両親から



受け継いだ古い家具を置くために、ニューイングランドの田舎に、18世紀に建てられた古びた家を買うというエピソードからはじまります。「わずか2~3か月でも、ポーチの下とか、裏玄関ぞいの小さな地面とかを占拠して花を咲かせずには、アパートに住むことのできない」母を持ったイーサンは、その地ではじめて自分の庭を持ちます。冬は植木屋のカatalogやパンフレットに見惚れて翌年の庭を空想し、5月になると夜のあいだに何が起こったのかを見るために起きるのもどかしく、失敗さえも来年の夢をはぐくむ糧となる、とイーサンは綴っています。冬の夜長にじっくり読んで、春に向けてモチベーションを高めるのに最適の本かもしれません。(事務局：都築)

■庭仕事の愉しみ

ヘルマン・ヘッセ著／草思社
1996年／1845円＋税

■夢見つつ深く植えよ

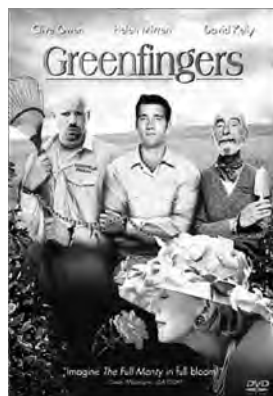
メイ・サートン著／みすず書房
1996年／2500円＋税



映画

長い冬には花と緑が恋しくなります。そんな時におススメの映画を紹介します。1本目は「グリーンフィンガーズ」、イギリスが舞台の作品です。若い時に重大な犯罪を犯してしまったコリンは、十数年に渡る刑務所暮らしを続け、人生をあきらめています。ある日コリンは試験的につくられた開放的な刑務所に移送され、そこで出会った同僚の老人ファergusらと、更生プログラムの一環として、ガーデニングをはじめることになります。植物(生命)を育て、庭をつくる喜びを仲間たちと分かち合ったコリンは、著名なガーデナーに庭づくりの才能を認められ、ハンプトンコートパレス・フラワーショーに出展することになるのです。

実はこの映画、まったくのフィクションではなく、事実をヒントにつくられたそうです。花と庭がもたらす希望と安らぎを伝える心温まる作品です。



2本目は児童文学の名作「秘密の花園」の映画版です。ストーリーには触れませんが、お子さんやお孫さんとも一緒に楽しめる作品です。3本目にご紹介する「西の魔女が死んだ」も、ご家族と一緒に楽しむのに最適です。原作者の梨木香歩さんは、「裏庭」や「ぐるりのこと」など他の小説やエッセイからも、ガーデニングへの造詣の深さが伺える作家です。映画には宿根草が風になびく前庭やラベンダーの香りのシーツ、ハーブティ、キンレンカのサンドイッチなど心くすぐられるものがたくさんでできます。

以上の作品は、すべて札幌のDVDレンタルショップで借りられます。(事務局：都築)

■グリーンフィンガーズ

ジョエル・ハーシュマン監督／2000年
イギリス・アメリカ合作／91分

■秘密の花園

アニメシュカ・ホルランド監督／1993年
アメリカ／102分

■西の魔女が死んだ

長崎 俊一監督／2008年
日本／115分



＊ さっぽろタウンガーデナー茶話会 ＊
＊ 土づくりを基礎から学ぼう ＊

お天気に恵まれた11月13日、「さっぽろタウンガーデナー第10回茶話会・土づくり学習会～土づくりを基礎から学ぼう」を、中島公園を会場に開催しました。まずは室内で中島公園の山田岳志さんから、良い土や園芸資材、土づくりなどについてのお話を聞いた後、外に出て中島公園内のいろいろな場所の土を掘って、状態を比べてみました。その後再び屋内へ戻り、植物のリサイクルや堆肥のつくり方などについて講義を受けました。参加者のみなさんからは、「実際に公園の土を比較できて良かった」「花壇づくりに役立てたい」などの感想をいただきました。土づくり

の大切さについて知ることができた一日でした。

(事務局：西)



＊ 花と緑のまちづくり交流ワークショップ ＊
＊ 白石編 ＊

11月2日の白石区のワークショップでは、東札幌病院のボランティアグループ「いずみ」のお話をお聞きしました。「いずみ」では様々な活動の一環として園芸活動も行っており、ここではタウンガーデナーの方も活躍しています。花がらつみ、水やりなどの日々の活動の様子を伝えていただいたり、患者さんやご家族の憩いの場となっている屋上温室「ソルガーデン」をご案内いただきました。「いずみ」の活動が、「医療の本質はやさしさにある」という東札幌病院の理念を支え、また「Patient(患者)ではなく、Person(人)として、患者さん一人ひとりの人生を支える」という病院看護部の理念を実現するために、なくてはならないものだということが伝わってきました。

(事務局：都築)



＊ 中島児童会館花壇 ＊
＊ 堆肥づくり ＊

10月24日の「中島児童会館花壇づくり振り返り」の際、参加メンバーから、「花壇を片づけたあとの花がらなどが、そのまま置いてあるので、それを利用して堆肥づくりをしたらどうか」というご意見が出されました。そこで、中島児童会館のご了解をいただき、「振り返り」に参加したメンバーのうち5名で、堆肥づくりをすることにしました。

10月30日、ビニール袋に入れてあった花がらや、周辺の落ち葉を集めてEMボカシをふりかけ土をかぶせながら層にして、踏み固めて堆肥づくりをしました。来春、できた堆肥を花壇に使い、リサイクルする予定です。どのような堆肥になっているか、楽しみです。

(事務局：西)



＼ インフォメーション ／

あなたの好きな札幌の場所や風景などを募集中

札幌市では、札幌の身近な魅力の発見を通して、私たちが暮らすまちを知り、愛着を深めていくことを目的として、皆さまから札幌市の好きな場所や風景、活動場面等の情報を広く募集しています。花や緑を通じてまちづくりに取り組まれている皆さまの活動の様子、お気に入りの風景など、どのようなものでも応募できます。

集まった情報は、札幌市ホームページや札幌駅前通地下歩行空間で実施するパネル展等で活用させていただきますので、ぜひ応募してみませんか。

※募集期間、応募方法等の詳細につきましては、同封のちらしにて確認ください。

(問合せ) 札幌市コールセンター TEL：222-4894

(担当) 市民まちづくり局都市計画部地域計画課

TEL：211-2545

【発行・編集】 さっぽろ花と緑のネットワーク事務局

札幌市中央区北1条東1丁目ニューワンビル4階

財団法人 札幌市公園緑化協会内

TEL：011-251-3309 FAX：011-211-2577

E-mail：flowers@sapporo-park.or.jp

http://www.sapporo-park.or.jp/flowers/

